

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ここぷらす日赤通り		
○保護者評価実施期間	令和8年1月25日		令和8年2月5日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	47	(回答者数) 29
○従業者評価実施期間	令和8年2月9日		令和8年2月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○訪問先施設評価実施期間	令和8年1月25日		令和8年2月27日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	47	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月19日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童発達支援支援ここぷらす日赤通りや放課後等デイサービスふぁみさぼここ日赤通りをご利用中のお子様を中心に、園や小学校へ訪問させて頂いております。	訪問時に見つかった課題に対して、事業所で支援をさせて頂いております。	通所での利用が無い方についても、ご希望があれば受け入れを行ってまいります。
2	訪問時の記録は、お子様の様子や先生や友達との関わりについて具体的に記入しており、園や学校での様子が詳しくわかるように心掛けております。	日頃の様子を見させて頂く為、訪問時は教室の後方や廊下などから様子を見させて頂いております。	訪問員に見られているという状況により、緊張してしまうお子様がいらっしゃる為、負担がないように入り方を考えてまいります。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所等訪問支援の利用開始時は、相談支援専門員が主催される担当者会議を行い、保護者と訪問先と当事業所と目標の確認等させて頂いておりますが、共有認識を十分に持てていないことがあります。	それぞれの立場からの思いや考えがあるかと思えます。相談支援専門員と協力し、それぞれの役割を理解し、できることとできないことを明確にした上で訪問支援を開始することが重要です。	訪問開始時は保護者の皆様から担任の先生に訪問利用の希望を伝えて頂き、事業所から説明を行った上で開始しておりますが、目的や支援方法などをより丁寧に説明してまいります。
2	簡単に取り入れられて、効果が出る支援方法を提案することが十分にできていない。	お子様の発達には個人差が大きいことや、発達支援はすぐに効果が出ることばかりではないこと、訪問員の知識やスキルの不足しているところがあるかと思えます。	訪問員のスキルアップの為、積極的に研修に参加します。加えて、グループ内の心理士などの専門職からの意見を求めるなど、チームで連携して支援させて頂きます。訪問先からの理解を得られるように、分かりやすくお子様の発達段階について説明します。